

JC501Fw 3&5



スピン用途に特化し形状を専用設計



Drの流れを汲み、3w、5wをそれぞれスピン用途に特化し形状を専用設計。3wは飛距離+コントロール性、5wは、グリーンへのコンタクトと操作性、スピン適正にフォーカスしています。

ステンレス精密鑄造の4ピースでフェースは、弾きと打音を考慮し鍛造のステンレス材を採用。

重心距離は、コンパクトヘッドながらDrからの流れを重視し長めの位置に設定。Dr同様に曲がりの少なさと飛距離性能に貢献しています。

FPはスピン適正を考慮し、拾い過ぎない程度に適正化。

ライに左右されない抜けの良いソール形状は今や世界的に常識。国内メーカーは海外メーカーに比べ、Fwの形状や設計値は後進国ですが、それはテストフィールドの違いによるもの。

洋芝にしっかり打ち込んで弾道をコントロールされる設計の米国に対し、日本のメーカーはボールが浮いている事が前提でのモノづくりの傾向です。



	完成重量	ビス無し	ビスシリコン無し	C. loft	Lie A	FA	FP	ネック差込	ネック内径	重心距離	重心角	重心高	STD weight screw
JC501Fw3	213g	212g		16	56	±0	16mm	32mm	8.7mm	39mm	20度	63%	1.2g
JC501Fw5	218g	216g		20	57	-0.5	16mm	32mm	8.7mm	39mm	18度	65%	1.2g